

令和 7 年度 第2回学校運営協議会抄録

日時:令和 7 年10月7日(火)16:50～ 場所:本校 会議室

出席者:池内(おかやま発達障害者センター)、入口(市教育委員会)、大岩(株式会社ドゥワソール)、岡村(玉野備南高校長)、小川(市生涯学習センター)、河内(市商工観光課)、角田(後援会会長)、妹尾(玉野市適応指導教室)、高橋(保護者代表)、中島(中島工業株式会社)、藤原(玉野市民)、三澤(日比中学校長)、事務局:教頭、主査、教務課長(教育相談室長)

1. 開会(玉野備南高校長)

今年度入学した26名の1年生は、全員登校できている。この1年生から4年卒業と3年卒業を選べるようになった。1年生26名のうち、4年卒業の希望者は16名である。これらの生徒は、毎日お昼からの登校になる。そのため体調を整えやすく、お昼ご飯の時間がないためその時間が苦手な生徒には良い環境となっている。しかしながら、学校滞在時間が短いため友達をつくりにくいというデメリットもある。3年卒業の希望者10名は、火曜日と水曜日の午前中に登校し授業を受けている。2年生からは授業の取り方によって、月曜日から木曜日の4日間連続で午前授業がある生徒も出てくるので、少し憂慮している。

地域連携については、昨年度のこの会での意見をもとに「ハロージョブチャレンジ in 玉野備南高校(10月22日実施予定)」を1,2年生を対象に企画した。運営協議会委員からも4名の方に参加いただき感謝している。しっかりと生徒の職業観、勤労観を養っていきたい。夏には2年生が、玉野市のインターンシップに20名程度参加した。ほとんどの生徒が休むことなくインターンシップを終えることができ、生徒の成長を感じるとともに企業様に多大な感謝を申し上げたい。この学年はほとんどの生徒が3年卒業を希望しているため、とても良い経験となった。その他にも声をかけていただいているものがあるが、しっかりと検討して生徒の成長に繋げていきたい。12月のラーメンチャンピオンシップにも参加しますので、食べに来てください。

2. 学校説明

○令和 7 年度学校評価書(中間)について

「令和7年度 学校経営の具体的計画」について学校からの説明と補足

(○の数字は学校経営の具体的計画の番号に対応した補足)

- ②学校設定科目「まなび+」は習熟度別の講座もある。特性のある生徒もいるので、対応しながら進めている。
- ④自転車整備不良の生徒は減ってきている。今後も指導を続けていき、整備不良者0を目指す。
- ⑤授業は静かに受けられている。特に1年生はしっかりと前を向いていて、学習しようとする意欲を感じる。
- ⑥全校集会や講演会での手帳の持参率は高まっている。メモをする生徒も増えつつある。今後は、普段の生活の中でメモをする習慣をどうつけさせるのが課題。
- ⑪卒業予定者は、何らかの行き先を持って卒業できる見込み。
- ⑫「最近、備南高校は人気がある」とある保護者に言われたことがある。生徒数も増えているので、生徒に対する支援についても研修していく必要がある。
- ⑬精神科医の先生に来ていただいて、今年度は2回の教員研修を行った。今後も引き続き、生徒が学校でよりよく過ごすための環境を整えていく。

3. 協議「魅力ある玉野備南高等学校のために」（一部を抜粋）

○学校運営の具体的な計画について、良い点と質問・改善点

- ・生徒一人一人の実態の把握を先生がしっかりとされているのを感じる。その反面、時間外の勤務が増えているかが心配である。
- ・中学校の時の姿から成長を感じる。勉強ができたと思うとやる気にも繋がる。
- ・中学校では、長期欠席していた生徒が学校へ登校できている。魅力は何かを探りたい。
- ・不登校で学習や体験をしてこなかった生徒が「体験できる学習」「分かること、出来ることの喜びを感じる授業」を経験することができる学校に来て、登校できるようになっている。反面、生徒数の増加で教員の負担も増えているように見える。手厚い教育を続けるために、市教委が非常勤講師（総探担当など）を雇うことをして欲しい。
- ・ハロージョブチャレンジが地域連携としては良い。OB に協力してもらうことで、OB もやりがいがあると思われる。

○「魅力ある玉野備南高校」にするために

- ・玉野備南高校は卒業後の生活を考えたときに、学習と働く経験が融合できる学校である。いろいろな働く経験を行って、生徒自身が自分の向いているところを探して欲しい。
- ・卒業後は、朝から仕事をしていかないといけない。授業のない朝の時間を活用した職業体験もしてみてもどうか。
- ・金曜日ほどの学年も午前中の授業がないので、この時間を活用してアルバイトはできないだろうか。今アルバイトをしていない生徒も、玉原の企業団地あたりが学校に近くて良いと思われる。
- ・エアコンの整備は急務である。昭和・平成と比べて気温が違うので、早急に直すべき。
- ・バスの本数が減っているのが心配である。考査中など困ることがあるのではないかな。
- ・教育活動にグループでの活動をたくさん取り入れてみたらどうか。協力せざるを得ないような状況を積極的につくる仕掛けをする。

4. 事務連絡

○今後の予定について

- ・第3回運営協議会 令和8年2月4日（水）
- ・臥竜祭 体育の部11月7日、文化の部12月11日
- ・卒業式 令和8年3月2日

5. 閉 会（角田学校運営協議会長挨拶）

本日は、授業を参観させていただきありがとうございます。生徒が生き生きと活動している姿を見て、先生方の御指導のもと、生徒が充実した学校生活を送っているものと確信しました。

生徒が生き生きと学校生活を過ごし、社会に出ても活躍できるように、学校運営委員がしっかりと意見を出し、学校づくりのサポートをしていきたい。本日は貴重なお時間を割いていただきありがとうございました。

以上を持ちまして、玉野備南高等学校第2回学校運営協議会を閉会します。